

# 教育フェスタ 2009

参加無料  
体験型

経済産業省では、将来の産業を担う子どもたちを対象に、  
科学技術やものづくりの楽しみ、様々な仕事や働くことについて体験的に学んでもらうため、  
地域の企業や教育機関と連携しながら様々な人材育成を行っています。  
今回の教育フェスタ2009では、小学生から大学生までを対象とした道内の取り組みをご紹介します。

日時 | 2009.3.14(土) 10:30~15:30

会場 | sapporo 55ビル 1F インナーガーデン  
紀伊国屋書店 札幌本店前フリースペース(札幌市中央区北5条西5丁目)

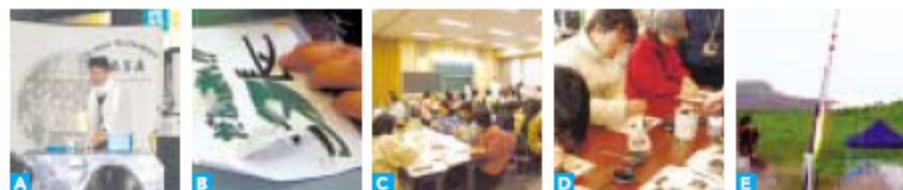
対象 | 小・中・高校生と保護者様、大学生



プログラム	
10:30~	オープニング 登壇のまはるばで大人気! <b>A</b> [サイエンスパフォーマー 神山幸也氏によるサイエンスショー I]
11:00~11:50	[記念講演会] <b>B</b> 「されど波風体験~大人との交流が社会力を身につける~」寺内義和氏
11:50~12:30	[キャリア教育の実践例発表①] <b>B</b> 夕張市立緑陽中学校
13:30~14:30	[キャリア教育の実践例発表②] <b>C</b> 私立藤女子中学校
14:30~15:30	[サイエンスパフォーマー 神山幸也氏によるサイエンスショー II]

**記念講演会** 「されど波風体験  
~大人との交流が社会力を身につける~」 寺内義和氏  
1939年生まれ。30年に及ぶ教育改革運動の経験に元、教育に関する現状報告・  
問題提起や、子どもたちに多様な他者、とりわけ大人と交わる体験を通じて生きる  
力(人間力や社会力)を身につけさせる「波風体験」の重要性を提唱。「大きな学力」  
「されど波風体験」など著書多数。80年から愛知県私立学校教職員組合連合委  
員長。1000講座、4万人が参加する夢の学校、「愛知サマーセミナー」実行委員長。

**パネル展示・ブースコーナー** 10:30~15:30  
小学生から大学生までを対象として実施した道内4つのプロジェクトの取り組みや  
授業風景、子どもたちの様子をご紹介します。



※写真は昨年のものです

**ものづくり体験コーナー D** 11:50~15:30  
伝統的な職人の仕事の一部を、子どもたちが学校でも体験  
できるように作られたプログラムです。職人の指導を受けなが  
らものづくりを体験できます。(指輪の製作体験ほか)

**道産ロケットカムイロケットの実験機(実物)の展示 E**

お問い合わせ先 ●社会人講師活用型教育支援プロジェクト/早期工学人材育成事業 キャリアバンク株式会社(担当:三上) tel.011-251-3353  
●キャリア教育民間コーディネーター育成・評価システム開発事業 NPO法人北海道職人義塾大学校(担当:藤田) tel.0134-23-7206  
●体系的な社会人基礎力育成・評価システム構築事業 国立大学法人 小樽商科大学(担当:岡部) tel.0134-27-5418

主催:経済産業省北海道経済産業局/国立大学法人 小樽商科大学/キャリアバンク株式会社/NPO法人北海道職人義塾大学校  
後援(予定):北海道/北海道教育委員会/札幌市教育委員会/小樽市教育委員会

# 社会と子どもと未来をつなぐ

北海道経済産業局は、  
産業界の協力を得て様々な教育事業に取り組んでいます。

めまぐるしく変化していく社会のなかで、ひとりひとりが活躍し豊かな人生を送るため、  
既に社会で活躍している大人から未来を支える子どもたちへ伝えたいメッセージがあります。  
そのメッセージを伝えるために、今、地域の企業や職人の方々、教育委員会や学校、  
そして企業と学校をつなぐコーディネーターが連携して、さまざまな取り組みを進めています。

## 理科支援員等配置事業(文部科学省) 社会人講師活用型教育支援プロジェクト(経済産業省)

お問い合わせ キャリアバンク(株) tel.011-251-3353

### 理科実験を通じて 「勉強したことが世の中で役立っている」ことを知る

小学校5・6年生を対象とした事業です。学校の理科の授業のなかで、  
企業の技術者(エンジニア)による講話や理科実験を行います。エン  
지니어が行う理科実験はまさに本物!小学生のうちから本物を見たり



触れたりすることで、「学校で学んだこと」が世の中や身近なところで活用されていることを子どもたちに伝え、  
理科への興味・関心を広げていきます。文部科学省と経済産業省が力を合わせて立ち上げたプロジェクトです。

#### 参加者の感想

- 理科が、社会にこんなに役立っているのは、おどろきだった。自分でも石灰石を見つけたいと思った。(児童)
- 特別講師の話や実物にふれることで、生活につながり理解しやすくなったところが良かった。(先生)

## キャリア教育民間コーディネーター育成・ 評価システム開発事業(経済産業省)

お問い合わせ NPO北海道職人義塾大学校 tel.0134-23-7206  
キャリアバンク(株) tel.011-251-3353

### 仕事をするのが楽しくなる、 大人になるのが嬉しくなる「キャリア教育」

これから社会に出て行く子どもたちに、職場体験や社会人の講話などを通じて「働くこと・生きることの大切さ」や「仕事に必要なこと」を伝えていく授業を行っています。「仕事」や「働く」といったテーマで小学校から高校まで、  
学校毎に行われている様々な特色ある取り組みをサポートするため、このプロジェクトを通じて、企業や地域の協力者と学校とを橋渡しする「コーディネーター」を育成しています。



#### 参加者の感想

- 将来何になりたいか具体的に考え始めた。もっと授業をきちんと受け、毎日の予習・復習を大切にしようと思った。(児童)
- 仕事も勉強も人との関わり合いもすべて「働くこと」に通じている。どれも大切なことで決して欠かしてはならないと思った。(児童)

## 早期工学人材育成事業(経済産業省)

お問い合わせ キャリアバンク(株) tel.011-251-3353

### 理科が嫌いも、理科好きも、 「社会で活躍するエンジニア」から学ぶ

中学生・高校生を対象とした事業です。「理科」や「数学」といった理系科目をとことん学んでいくと、その先どんな職業へとつながっていくのか、学んだ知識は社会でどのように活用されているのかを伝えるため、学校の授業のなかで、エンジニアや研究者による理科実験授業や職業講話、ものづくり企業への企業訪問や職業体験など、いきいきと活躍するエンジニアや研究者から直接学ぶ機会を提供しています。日本を支えてきた様々な技術を次代を担う子どもたちに受け継いでもらうために始まったプロジェクトです。

## 体系的な社会人基礎力育成・ 評価システム構築事業(経済産業省)

お問い合わせ 小樽商科大学 tel.0134-27-5418

### 社会で生き生きと活躍するために、 大学で学ぶ「社会人基礎力」

社会で生き生きと活躍するために必要な3つの能力「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」、これらを経済産業省では「社会人基礎力」と名付けました。仕事をするうえでは、「指示待ち人間にならないように」、「マニュアル人間にならないように」、「独りよがりにならないように」することがとても大切です。この「社会人基礎力」を「専門知識」と同様に大学教育のなかで育成していくプロジェクトが始まりました。道内では小樽商科大学がこのプロジェクトに取り組んでいます。